

「旭川・空知合同」きょう初戦

芦別で全道高校ラグビー開会式

【芦別】20日に芦別で 海道高体連など主催の 開幕するラグビーの全道 開会式が19日、市なまこ 高校南・北選手権大会(北 山総合運動公園で開かれ



た。16チームの選手約400人が全国切符をかけ、全力でプレーすることを誓った。全道大会の芦別開催は34年ぶり。南・北それぞれ8チームが出場。トーナメント形式ラグビーの全道高校南・北選手権大会開会式で力強く選手宣誓する芦別高校ラグビー部の小野主将(中央)ら

で、1回戦と準決勝(21日)は市なまこ山総合運動公園で、決勝(28日)は札幌月寒ラグビー場で行う。各優勝校は、12月に大阪・花園ラグビー場で開幕する全国高校大会に出場する。

北大会には、8月の旭川・空知支部予選で優勝した芦別・富良野・羽幌3校の合同チーム「旭川・空知合同」が出場する。空知の出場選手は芦別のみ。

開会式では芦別高校ラグビー部の小野晴也主将ら3人が「応援してくれるすべての人に勇気を届けられるよう心を一つにして戦います」と力強く選手宣誓した。

「旭川・空知合同」は20日午後1時10分から旭龍谷と1回戦を行う。

(央戸透)

芦別高入学助成 市外在住者にも

【芦別】市は19日の定例市議会で、2025年度から、市外在住者が芦別高に入学する際、修学奨励費として10万円分の地域限定商品券を助成することなどを決めた。これまで市内在住者に限定していたが、対象を拡大した。

芦別高の本年度の入学者は、募集定員80人に対して26人とどまったため、市が入学者増を目指す同校への支援策として実施する。このほか新入生全員に、入学時に購入する学習用タブレットやノートパソコンの購入費の半額を5万円を限度に助成する。

市議会はいこれらに関連する条例改正案など20議案と意見書案5件を原案通り可決、23年度各会計決算4件を認定し閉会した。

(央戸透)